



# GLOBAL MIND

開智中学校・高等学校 国際交流委員会



10月25日(金)にイギリスのダートフォードグラマースクールから生徒20名、先生2名をお迎えしました。ちょうど今年は、日英交流400周年、記念すべき年でもあります。開智生も立派に「おもてなし」ができました。さて、この日のハイライトをご紹介します。

## 歓迎式

開智ホールでの歓迎式。中等部6年2組 谷田帆南さんが司会を担当し、また本校生徒代表として6年2組 友松泰岳君が歓迎の挨拶をしました。二人とも流暢な英語で、感動的でした。校長先生が英語でスピーチされたように「一期一会」の気持ちをいつまでも持ち続け、これからの国際交流に活かすことが大切です。



## オリエンテーション

代表交流生徒と一緒に活動しました。学校見学をしながら、各場所に設けられた質問に答え、両校ともに生徒たちは一生懸命取り組んでいました。すぐにうちとけ、助け合いながら交流を深めていきましたね。



## 百人一首

中学1年1組と一緒に百人一首を行いました。中1の生徒は英語を習い始めて約半年ですが、「百人一首」を上手な英語で堂々と説明していました。百人一首の独特な読み方を教え、発音の練習をしました。上の句を聞いてすぐに下の句をとる1年生の「素早さ」にイギリス人の生徒たちはびっくり！でも、彼らも負けていません。対抗心を燃やし、札を取っていました。



## 意見交換会

中等部5年2組(文系生徒25名)が2つのテーマについてグループディスカッションを行いました。テーマは「校則の是非について」、「日本と英国の若者文化について」です。さすが、高校生、自由に英語を使いこなし、お互い意見交換できる場所は素晴らしいです。ダートフォードグラマースクールの校則は厳しく、例えば、携帯電話は教室内で使用禁止、昼食は教室で食べてはいけないこと、また、中学生は校外での買い食い禁止などがあります。



## 日本伝統文化体験

書道と茶道を紹介してもらいました。書道では、黒いTシャツの上に特殊な白い墨で自分の名前を漢字で書きました。お手本を見ながらじっくり書いていました。茶道は、美味しいお菓子とお抹茶を召し上がってもらい、ほっと一息つきました。茶道部員が丁寧に飲み方を説明し、全員が「美味しい！」とお抹茶を楽しんでくれました。どうも、正座はつらいようで、すぐに足を崩していました。



## スポーツ交流

放課後のアクティビティーです。剣道、バスケットボール、バレーボールに分かれ、それぞれのクラブ部員と交流をはかりました。はつらつと体を動かす姿はりりしく、とても楽しそうでした。現代の侍である岸本先生からスカウトされている学生さんもいました。



さまざまな交流を通して親睦を深め、夕刻、ホストファミリーの家族と一緒にそれぞれ帰宅しました。